作成日: 2024年 7月 31日

西暦 2023 年 1 2 月 8 日から 2024 年 5 月 2 9 日の間に 硝子体手術時のブリリアンブルーG を使用して内境界膜剥離を行った、剥離部と非剥離部のコントラスト比の研究

【過去の診療情報の調査研究への使用のお願い】

順天堂大学医学部附属浦安病院眼科では「硝子体手術時のブリリアンブルーGを使用して内境界膜剥離を行い、剥離部と非剥離部のコントラスト比の研究」という研究を行っております。この研究は、黄斑前膜、黄斑円孔などの疾患に対して硝子体手術時のブリリアンブルーGを使用して内境界膜剥離を行い、剥離部と非剥離部のコントラスト比を調べることを主な目的としています。そのため、過去に硝子体手術時のブリリアンブルーGを使用して内境界膜剥離を行った患者さんのカルテ等の診療情報を使用させていただきます。

- 1. この研究の対象となる患者さんは、西暦 2023 年 12月8日から西暦 2024 年 5 月 2 9日の間に眼科の硝子体手術時にブリリアンブルーG を使用して内境界膜剥離を行った方です。
 - ・利用させていただく診療情報:診断名、年齢、性別、画像検査結果、視力
 - ・収集期間: 西暦 2023年12月8日~西暦 2024年5月29日
 - 情報の管理責任者:順天堂大学医学部附属浦安病院(研究責任者:藤岡靖彦)
- 2. この研究は順天堂大学医学部医学系研究等倫理委員会の承認および研究機関の長の許可を受け、以下の期間で行われます。また、診療情報の利用を開始する予定日および外部への提供を開始する予定日は以下のとおりです。
 - ・研究実施期間:研究実施許可日 ~ 西暦 2026 年 3 月 31 日まで
- 3.過去の診療情報を使用する研究であり、新たな検査や費用が生じることはなく、また、 使用させていただいた患者さんへの謝礼等もありません。
- 4.患者さんの情報は、個人を特定できる情報とは切り離した上で使用します。また、研究成果を学会や学術雑誌で発表されますが、患者さん個人を特定できる個人情報は含みません。

- 5.調査研究の結果、特許などの知的財産が生じる可能性もございますが、その権利は大学・研究者に帰属し、あなたには帰属しません。
- 6.この研究は、眼科の通常診療の中で実施しておりますので、外部の企業等からの資金の 提供を受けておりません。研究者が企業等から独立して計画し実施することから、特定 の企業が研究結果および解析等に影響を及ぼすことはありません。また、本研究の責任 医師および分担医師には開示すべき利益相反はありません。

7.本研究は以下の体制で実施します。(この研究は当院のみで行う自主研究です)

順天堂大学医学部附属浦安病院(研究責任者:眼科藤岡靖彦)

<既存試料・情報のみを収集し提供する機関>

該当なし

<研究協力機関>

該当なし

<委託機関>

該当なし

この研究は「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究者等は、患者さんからインフォームド・コンセント(説明と同意)を受けることを必ずしも要しません。そのため同意を取得する代りに対象となる患者さんへ向けホームページで情報を公開しております。

この研究の対象となる患者さんで、ご自身の診療情報は利用しないでほしい等のご要望や、研究に関するご質問がございましたら、大変お手数ですが【お問い合わせ先】までご連絡ください。なお、診療情報の利用についてご了承いただけない場合でも、今後の治療などに影響することはございません。

【お問い合わせ先】

順天堂大学医学部附属浦安病院

連絡先:047-353-3111

担当者の所属・氏名:眼科 藤岡靖彦